

WEB配色見本

ダイナミックで 力強いイメージ

ダイナミックなイメージは、赤のような鮮明性の高い、インパクトのあるカラーを用いて演出しよう。また、遠くからでもよく見える視認性の高い配色も大事に。高コントラストな色相にした配色が決めてある



キュートな イメージを強調

かわいらしさを表現するには、暖色系の明るく淡い色を用いよう。特にピンク系の色を基調にするのがよい。キュートさを強調するには、ツッパリやアクセントカラーとして高コントラストの暖色系の色を使うと効果的だ。



アダルトで シックな雰囲気

大人っぽい落ち着いたイメージは、深みのある、少し暗めのトーンでまとめることで演出。また、基調色を暖色系にするのが性に、寒色系にすることで個性に。配色のコントラストを減らすと少し落ち着いた雰囲気になる。



クールな イメージの色構成

冷静で物静かな印象を与えたいときは、寒色系を基調とした配色にしよう。さらに洗練された印象的な雰囲気を出すためには、グレースケールやトーンの使い分けが重要。静かな色はアクセントとして小面積で使う。



スポーティーな イメージの配色

配色で運動系やアクティブなイメージを出したいときは、鮮やかでコントラストの高い配色を心がけよう。フラッシュ感のようなトリッキーなカラーが効果的だ。また、高コントラストを減らすために不可欠である。



クラシックな 雰囲気演出

伝統的な格調高いイメージを演出するには、静かなトーンは避けたい。落ち着いたトーンを基調とし、クラシックな印象を与えることができる。また、高コントラストを減らすと落ち着いた印象になる。



ポップで 明るい印象を強調

楽しく、軽やかなイメージの表現は、明るいトーンの配色で行う。ただし、色を明るくすると色の性質が弱くなるので、適切な色相による個性を出し、印象的な配色にすることがある。なるべく多くの色相を使うと効果的だ。



シンプルで 飾らない印象の配色

飾り気のない、シンプルな雰囲気演出するには、配色のカラーを単純にするのではなく、トーンを調整しているものも組み合わせる。単純なカラーに、少しのアクセントカラーを、ささやかな組み合わせが効果的だ。



エスニック風の イメージを演出

「エスニック」からは、異文化の多い地域や、中東、アフリカといったキーワードがイメージされる。これは暖色系の暖色系の色を、少しのアクセントカラーで演出しよう。カラーの組み合わせはアクセントカラーで効果的だ。



シャープなイメージを 演出する色構成

鋭く研ぎ澄まされたイメージは、明度の高い暖色系に依存する。コントラストを高くすれば、シャープな印象が得られる。よりシャープな印象を出すには、高コントラストの暖色系の色を、アクセントカラーとして使う。また、鋭い印象を出すには、高コントラストの暖色系の色を、アクセントカラーとして使う。



エレガントで 気品あるイメージ

気品のあるイメージを表現するには、寒色系の冷たいカラーを基調とし、高コントラストの暖色系の色を、アクセントカラーとして使う。また、高コントラストの暖色系の色を、アクセントカラーとして使う。



ナチュラルで 落ち着いた雰囲気

「自然」をイメージさせるグリーン系、オーカー系の色を基調とし、高コントラストの暖色系の色を、アクセントカラーとして使う。また、高コントラストの暖色系の色を、アクセントカラーとして使う。

